

特別賞1個程度の予定

電子ログで提出される場合のお願い ○電子ログサマリーはJARL Web記載の電子ログ作成ツールの旧バージョン (VERSION = R1.0) で提出してください ※ウイルス対策上から添付ファイルは受付けません ○件名欄は「WK-TEST + 貴方のコールサインまたは准員番号」、送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗ること (悪戯と紛らわしい送信者名は使用しない。迷惑メールで削除されても責任は持ちません) ○メールで提出時、1種目1メールとし2種目を同一メールで送付しない ○再提出の場合、件名はコールサイン+「再提出」、問合せはコールサイン+「問合せ」としてください ○ログ提出者は当HPで公表コンテストにおいて交信した際のQSLカード交換について 過去に同一バンド・モードで交信し、既にQSLカードの交換を済ませている場合などは必要以外交換・発行を控えるようにしましょう

Report テクニカル講座「nanoVNAを使用してアンテナの調整と応用」開催



2020年11月8日、和歌山東部コミュニティセンターで、nanoVNAを使ってスミスチャートの使い方と、それを使ったマッチング方法の説明や実際のアンテナを使っての測定などをおこないました。大阪、滋賀、奈良からも参加いただき、34名の方が熱心に聞いていました。

4エリア

中国地方

地方本部

第2回オールJA4コンテスト

開催日時 3月14日(日) 12:00~21:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 3.5MHz~1200MHz ※JARL主催コンテスト

周波数を準用

参加種目(別表)

○シングルオペはコンテスト中の運用にかかわるすべてのことを一人でおこなう ○バンドが重ならない組み合わせであれば、2種目へのログ提出が可能(例) 7MHzと14MHz: OK, HFマルチバンドとVUマルチバンド: OK, HFマルチバンドと7MHz: NG

呼出 ○電信「CQ JA4 TEST」 ○電話「CQ オールJA4 コンテスト」または「CQ JA4 コンテスト」

コンテストナンバー ○4エリア内局: RS (T) + 市区郡ナンバー ○4エリア外局: RS (T) + 都府県・地域等のナンバー

交信(受信)相手局 ○4エリア内局: 日本国内で運用す

(別表) 参加種目

種目		コード	
		4エリア内	4エリア外
シングルオペ	HFマルチバンド (28MHz以下)	NHF	GHF
	VUマルチバンド (50MHz以上)	NVU	GVU
	3.5MHzバンド	N3.5	G3.5
	7MHzバンド	N7	G7
	14MHzバンド	N14	G14
	21MHzバンド	N21	G21
	28MHzバンド	N28	G28
	50MHzバンド	N50	G50
	144MHzバンド	N144	G144
	430MHzバンド	N430	G430
マルチオペ	オールバンド	NMM	GMM
	オールバンド	NSWL	GSWL
マルチオペ	オールバンド	NSWL	GSWL
チェックログ		CHL	

るすべての局 ○4エリア外局: 4エリア内で運用する局

禁止事項 コンテスト中の、マルチの異なる運用場所への移動。その他はJARL主催コンテストに準じる

得点 ○アマチュア局 ・コンテストナンバーの交換が完全にされた交信1点 ※相手局とログが照合できた場合はさらに1点追加 ・同一バンドにおいて同一局との交信は電信・電話それぞれ1交信ずつ有効 ※電信、電話ともに同じポイント ○SWL ・送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信1点 ※相手局とログが照合できた場合はさらに1点追加 ・同一バンドにおいて同一局の受信は電信・電話それぞれ1受信ずつ有効 ※電信、電話ともに同じポイント

マルチブライヤー ○4エリア内局: 4エリア内の異なる市区郡, 4エリア外の異なる都府県・地域等の数 ○4エリア外局: 4エリア内の異なる市区郡の数

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等)の和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチ(市区郡+都府県・地域等)

登録クラブ対抗 4エリア内の登録クラブ員で、登録クラブ番号の記載があれば、登録クラブごとに得点を集計

書類提出 ○電子ログ(Web) ※強く推奨 <http://ja4test.mydns.jp/uploadLog.html>から送信 ※1件ずつの手入力もできます ○電子ログ(Eメール) ※Webからの提出がうまくいかない場合のみ利用ください jj4kme+ja4test@gmail.comへ送信 ○紙を郵送 ※手書きのもののみ受付。PC等によるプリントアウトは受付ません 〒680-0941 鳥取市湖山町北4-767 太田篤 「オールJA4コンテスト書類在中」明記

提出締切 3月22日(月) 消印有効, 電子ログの場合は同日23:59までに送信 ※いずれの場合も電子メール等による受付通知はしません。各自で提出状況のページからご確認ください ※紙による書類提出は第3回の開催をもって廃止し、第4回からは電子ログに一本化します。できるだけWebまたは電子メールによる方法を利用ください

書類提出時の注意事項 ○重複交信の場合でもログから

削除せず、記録は残してください ※1回目の交信で相手局がミスコピーしている可能性があります ○紙で書類を提出する場合、ログシートの備考欄に電波の型式を記入 ○/4等の有無は運用時からデータ(書類)作成、ログ提出に至るまで統一。なお現行法令上/4等の有無は義務づけられていません

表彰 種目の参加局数が1以上5以下：上位1位まで、6以上10以下：上位2位まで、11以上：上位3位まで
登録クラブ対抗部門も上記の基準に準じる

問合せ先 ml_ja4test@jarl.com まで ※折り返し、担当者から連絡

岡山県

電子工作教室 ライフパーク倉敷

日時 1月24日(日) 13:00~16:00

会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター) 倉敷市福田町古新田940

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅またはJR児島駅から、下電バス・塩生(しおなす)線、福田中学校前下車、徒歩20分 ○無料駐車場あり

参加対象 小学4~6年生 12名(保護者同伴、マスク着用)

内容 AMラジオの製作(参加費1,300円、当日持参)

申込み 倉敷科学センターHP参照 https://www2.city.kurashiki.okayama.jp/lifepark/ksc/kagaku_kouza.html

島根県

2020島根県OSO通信訓練コンテスト

日時 2月21日(日) 09:00~15:00

参加資格 島根県内在住の全てのアマチュア局(社団局を含む)

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド

周波数 3.5(3.8MHzを除く)/50/144/430MHz帯を使用
※主管庁告示のバンドプランに従うこと

電波型式・電力 自局に許された範囲

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達 ※各自の通報は同文でも良い ○通信本文字数は20字以上

作文方法 ○本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる ※20字以上 ○次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名 ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、△△イドウとする ※本文作文例「クンレン」59タイプシャイドウ」オオアメカゼツヨシ」(以上25字)

送受方法 「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置きする ※通報の伝達に際し、通話表の使用は任意

得点 ○完全な相互伝達通信を1点 ○相互の報告書提出の確認で1点加点 ※支部がチェック加点

報告書の提出 ○JARLのサマリーシート1枚 ○ログシート必要枚数 ※バンドごとに行を区分 ○通報文報告書は、1交信を1枚に記載。封筒には「OSOコンテストログ在中」と記入 ※支部指定の「OSO報告書様式_03」を支部HPからダウンロードして、A4印刷して使用 ※支部事務局への申出で、FAXで送ります

締切 3月21日(日) 消印有効

提出先 〒693-0044 島根県出雲市荒茅町478 河上隆一方 JARL島根県支部事務局 [fax] 0853-28-1250 [PCメール] jf4jfi@jarl.com

禁止 ○中継、クロスバンドによる交信 ○レピータ、デジピータによる交信

失格 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○複数の電波の同時発射 ○提出書類に記載不備がある時

発表・表彰 ○コンテスト結果はJARL Web、支部HPで発表 ○各部門1~3位は「ハムの集い」で表彰 ※書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで ※5局未満の場合は1位のみ

注意・発信通報・着信通報の記入方法 ○種類：記入しない 1.字数は7.の通信文の字数を記入 2.発信局は自局の呼出符号 3.発信番号は自局が発信する整理番号で001より始まる連続番号 4.受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入 5.あて名は相手局の呼出符号と名前 6.局内心得は「クンレン」と記入 7.通信文は送着信の文章を記入(20字以上濁点、半濁点は字数に入れない) 8.9.使用周波数帯・電波型式は使用した状態を記入 10.時刻は自局の時計から交信終了時刻を24時間制で記入 11.交信時所在地は交信時場所の地名・市郡名(市郡ナンバーでも可)状況を記入

問合せ 提出先のJARL島根県支部事務局へ FAXまたはPCメール

※コンテスト前には、支部HPで規約等を確認してください

山口県

2020年度第1回おいでませ山口コンテスト

日時 1月24日(日) 9:00~17:00

参加資格 日本国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内で運用する局)：日本全国の局との交信が有効 ○山口県外局(山口県外で運用する局)：山口県内局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※3.5~430MHz帯の電信電話はJARLコンテスト周波数帯による ※その他は総務省告示の周波数使用区分によるものとする ※1.9MHz帯は、1907.5~1912.5kHz

参加種目・部門 ○2種目以上(例：HF電話とHF電信)の参加を認める ○HF：1.9~28MHz帯 ○V/U/SHF：50MHz帯以上 電信・電話 ○OM部門、社団局部門、SWL部門はHF~SHF帯で運用したものとみなす ○社団局のコールサインで運用した場合はすべて社団局部門とする。全オペレーターのコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OMは、70歳以上の男女 ○OM部門参加局：2021年1月31日以前に70歳以上。年齢、生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※最初に運用した県と同一県のこと ※移動にともなう事故については当支部は一切責任を負わない

参加部門	山口県内局		山口県外局	
	電話	電信	電話	電信
HF	YHF	YHC	GHF	GHC
V/U/SHF	YVUS		GVUS	
OM	YO		GO	
社団局	YM		GM	
SWL	SWL			

呼出 ○電話「CQ おいでませ山口コンテスト」 ○電信

「CQ OIDY TEST」

コンテストナンバー ○山口県内局：RS(T) + 市町番号

○山口県外局：RS(T) + JARL 制定都・府・支庁・県番号

得点 ○各バンドごとの完全な一交信(受信)：1点 ※OM局、社団局、SWLの場合は、電話と電信での重複交信を認める ○V/U/SHF局は、同一バンド内で電話と電信での重複交信を認める

マルチプライヤー 各バンドで得た都・府・支庁・県の数、山口県内の市・町の数 ※V/U/SHFの同一バンド内で電話と電信で交信してもマルチはどちらか1つのみ有効

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチプライヤーの合計

書類提出 ○JARL 制定のサマリーシート、ログシート、または同一様式

電子ログ ○JARL 主催コンテスト形式に限る ○メールの件名：自局のコールサインと参加部門 例) JA4 ○×△ YVUS ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話でその旨を申出 ※3月上旬にログ受付局のコールサインを支部HPに掲載

提出締切日 2月15日(月) 当日消印有効

提出先 ○郵送：〒741-0083 岩国市御庄1776-1末廣則夫方 おいでませ山口コンテスト事務局 ○電子ログ：ja4jcc.4@gmail.com

問合せ先 Eメール：ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-6467 坪井方

賞 参加局数に応じて各部門の上位の局を表彰

禁止事項 ○電子ログにデータなど添付は禁止。本文に貼付けること ○メールはリッチテキスト(HTML)形式は禁止 ○その他はJARLの規定による

失格事項 ○虚偽の内容報告がある場合 ○このコンテスト規約に違反した場合

結果発表 支部HP (<http://jarl33yamaguchijimdo.com/>), JARL NEWS, SASEにて ※3月末までには発表

【山口県内市町番号】 [市] 山口市3301 下関市3302 宇部市3303 萩市3304 防府市3306 下松市3307 岩国市3308 光市3310 長門市3311 柳井市3312 美祿市3313 周南市3315 山陽小野田市3316 [町] 阿武町33A 和木町33B 上関町33C 田布施町33D 平生町33E 周防大島町33F

鳥取県

2021年鳥取OSO訓練コンテスト

鳥取県OSO訓練コンテストに参加しよう。

日時 1月31日(1月最終日曜日) 09:00～15:00

参加資格 鳥取県内在住のアマチュア局(社団局を含む)

目的 鳥取県内のアマチュア無線局に対する、非常無線通信の啓蒙と通信取扱い技術の向上を図る

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド
周波数帯 3.5/50/144/430MHzを使用 ※主管庁告示のバンドプランに従うこと ※レピータ、デジビータによる交信は認めない

電波型式・電力 自局に許された範囲 ※FAX、パケット通信も可

実施方法 和文による通報を相互に伝達。各自の通報

は、同文でも良い ○通報本文文字数は20字以上 ○作文方法：本文冒頭に「クレン」の5文字を必ず入れる。次にRS(T)を入れ、発信地の郡市名を入れる ※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は、○○イドウとする ○本文作文例：「クレン」59サイハクイドウ」テンキクメモリ(以上21字) ○送受方法：「呼出」と「応答」には「クレン」を3回前置。通報の伝送に際し、通話表の使用は任意

報告書の提出 ○1交信は1枚の報告書にまとめる。報告書は、添付の用紙をコピーして使用 ○提出する封筒には「コンテストログ在中」と記入

提出先・締切 ○〒683-0802 鳥取県米子市東福原7-16-2 有田英雄方 ○締切：2月21日(日)消印有効 支部HPで発表

禁止事項 中継、クロスバンドによる交信

失格事項 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○個人局の複数の電波の同時発射 ○コンテスト期間中の運用場所の変更

成績発表・表彰 ○支部HP、上位入賞者はJARL NEWSで発表 ○各部門1～3位には賞状

報告書記入上の注意 ○額表：種類は記入しない。字数は、本文の字数を記入(濁点、半濁点は字数に入れない)。発信局は自局の呼出符号。発信番号は自局が発信する整理番号で、001より始まる連続番号。受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入。あて名：相手局の呼出符号 ○指定：記入しない。局内心得：「クレン」と記入 ○使用周波数帯・電波の型式は使用した状態を記入(電波の型式はA1・A3J・F3等旧呼称でも可) ○時刻は、自局の時計から読取り記入 ○交信時所在地は、交信時の地名、市郡名(市郡ナンバーでも可)を記入

広島県

第29回広島WASコンテスト

日時 2月27日(土) 21:00～2月28日(日) 17:00

参加資格 アマチュア無線局・SWL

使用周波数帯 JARL 制定のコンテスト周波数に準じる ※1.9MHz帯は1.908～1.912を推奨

運用周波数・時間 [2月27日] ○1.9MHz 21:00～24:00(3H) ○3.5MHz 21:00～24:00(3H) [2月28日] ○7MHz 13:00～17:00(4H) ○14MHz 09:00～12:00(3H) ○21MHz 09:00～11:00(2H) ○28MHz 08:00～10:00(2H) ○50MHz 09:00～12:00(3H) ○144MHz 09:00～12:00(3H) ○430MHz 10:00～12:00(2H) ○1200MHz & Up 10:00～12:00(2H)

参加部門・種目(別表)

※当コンテストでは、シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出、同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止
呼出 ○電信・デジタルモード「CQ WAS TEST」 ○電話「CQ WASコンテスト」または「CQ広島コンテスト」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市郡区ナンバー ○県外局：RS(T) + グリッドスクエアナンバーの上位4文字(以下、GLと略す) ※県内局とは広島県内で運用した局、県外局とは広島県以外で運用した

(別表) 参加部門・種目

種目	コード	
	県内	県外
マルチバンド	N-M	G-M
VUSHFマルチバンド (50MHz～)	N-MVU	—
1.9MHzバンド	N-1.9	G-1.9
3.5MHzバンド	N-3.5	G-3.5
7MHzバンド	N-7	G-7
14MHzバンド	N-14	G-14
21MHzバンド	N-21	G-21
28MHzバンド	N-28	G-28
50MHzバンド	N-50	G-50
144MHzバンド	N-144	G-144
430MHzバンド	N-430	G-430
1200MHzバンド以上	N-1200	G-1200
マルチオペ	マルチバンド	N-MM G-MM
SWL	マルチバンド	N-SWL G-SWL

局(海外局を含む)

禁止事項 JARL コンテスト規定に準じる ※コンテスト中の運用場所の変更はシングルバンド種目でバンドが異なった場合のみ移動可能

得点・マルチブライヤー [アマチュア局] ○得点: コンテストナンバーの交換が完全にされた交信 県内局との交信: 5点, 県外局との交信: 1点 ※県外局(海外局を含む) 同士の交信も有効 ※同一バンドにおいて同一局とは電信・電話・デジタルモードそれぞれ1交信ずつ有効 ※電信, 電話, デジタルモードともに同じポイント ○マルチブライヤー: 異なる広島県内の市郡区ナンバー, 異なるGL数 ※バンドが異なれば同一市郡区, GLでもマルチ [SWL] ○得点: 送受信局間でコンテストナンバーの交換が完全にされた交信の受信 県内局の受信: 5点, 県外局の受信: 1点 ※県外での, 県外局(海外局を含む)の受信も有効 ※同一バンドにおいて同一局の受信は, 電信, 電話, デジタルモードそれぞれ1受信有効 ※電信, 電話, デジタルモードともに同じポイント ○マルチブライヤー: アマチュア局と同じ

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチ(市郡区+GL)の和 ○シングルバンド: 該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチ(市郡区+GL)

書類提出 所定のフォーマットにてEメールで提出, JARL 制定のサマリー・ログまたはこれと同一形式のものを使用し所定の事項を記入して郵送(詳細は提出先参照) ○シングルバンド種目(1200MHzバンド以上含む)は2種目に書類提出できる ※マルチバンドといずれかのシングルバンドへの書類提出, 同一人による異なるコールサインでの書類提出は禁止 ○マルチオペの場合はコンテスト中に運用した者の呼出符号または氏名, 無線従事者資格をサマリーの意見欄に記入 ※当該欄に全部記入できない場合はサマリーの裏に記入 ○県内局の場合は県内局である旨をサマリーの意見欄に記入 ○移動して運用した局は移動地をサマリーに記入

締切 3月31日(水) Eメールの場合はタイムスタンプで, 郵送は消印で判断

提出先 ○Eメール: log-2021@HS-contest.org ※Eメールによるログ提出の詳細は, [https://www.HS-](https://www.HS-Contest.org)

Contest.org 参照 ○郵送: 〒730-0011 広島市中区基町21-3 JARL広島県支部コンテスト委員会

問合せ info@HS-Contest.org か, 郵送先にSASE同封
その他 ○ログ提出は, Eメールを推奨 ※初心者歓迎, Eメールにて指導 ○結果の詳細はWebへ掲載 ○結果の郵送を希望する場合はログ封筒にSASE同封 ※Web掲載内容のハードコピー

賞 参加部門ごとに書類提出局数に応じて賞状
失格事項 JARL コンテスト規定に準じる ※本規定で独自に定められた項目(提出書類関係など)は, 支部コンテスト委員会で審査のうえ決定

発表 <https://www.HS-Contest.org>, JARL NEWS夏号(予定)

【広島県内の市郡区ナンバー】 350101広島市中区 350102広島市東区 350103広島市南区 350104広島市西区 350105広島市安佐南区 350106広島市安佐北区 350107広島市安芸区 350108広島市佐伯区 3502呉市 3503竹原市 3504三原市 3505尾道市 3508福山市 3509府中市 3510三次市 3511庄原市 3512大竹市 3513東広島市 3514廿日市市 3515安芸高田市 3516江田島市 35001安芸郡 35007神石郡 35008世羅郡 35010豊田郡 35016山県郡

[サンプルログ]

mon	day	time	callsign	sent	rcvd	multi	MHz	mode	pts	memo
2	28	0915	JN4FEU/1	599350105	599PM95	PM95	14	CW	1	
2	28	0917	JAIYXP	59350105	59PM95		14	SSB	1	
2	28	0920	JN4FEU/1	59350105	59PM95		14	SSB	1	
2	28	0921	JH4ZNE/4	59350105	593502	3502	14	SSB	5	
2	28	0923	N9KAU	599350105	599EN51	EN51	21	CW	1	
2	28	0925	JH4ZNE/4	59350105	593502	3502	21	SSB	5	

5エリア

四国地方

徳島県

徳島マラソンコンテスト(A3)

各局ぜひご参加ください。※従来のコンテスト名称(後期徳島マラソンコンテスト)と内容も変更していません ※(A3)の意味は「阿波3月」

日時 3月1日(月) 00:00~3月10日(水) 24:00

参加資格 日本国内のアマチュア局 ○県内局: 10局以上の局と交信が必要 ○県外局: 局数は問わない ※県内局でVU帯以上のバンドにおいて運用した場合, 1局以上の交信が必要

使用周波数・電波型式・空中線電力 ○免許状記載範囲内 ○JARL 制定コンテスト周波数帯を使用 ○3.8/10/18/24MHz帯, レピータを除く ○28/50/144/430/1200MHz帯の呼出周波数では, コンテストナンバーの交換をおこなわない ※2.4GHz帯以上のバンドについては例外

部門 ○県内局(県内で運用する局): 個人局電信電話/社団局電信電話 ○県外局(県外で運用する局): 個人局電信電話/社団局電信電話 ○クラブ対抗 ※電信のみ, 電話のみの参加可 ※SWLはおこなわない ※クラブ対抗部門は提出された各クラブ員の得点を集計

種目 ○マルチバンド ○シングルバンド
交信方法 電話「CQ AWA3 コンテスト」 ○電信

「CQ AWA3 TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 徳島県内運用地点の市町村名か番号 ○県外局：RS (T) + 都道府県名か番号

得点 ○県内局：県内局との交信2点 県外局との交信1点 ○県外局：県内局との交信2点 県外局との交信無効 ※県内局は各バンドにおいて徳島県内局との交信がなければ無効 ※県外局は徳島県内局との交信のみ有効 ※同一局との交信は、同一バンド内では1回のみ有効 ※マルチバンドにおいては、周波数帯が異なれば同一局との交信は、各バンドごとに1回のみ有効 ※国内在住局との交信のみ有効

マルチブライヤー ○徳島県内の市町村、運用日数 ○最大マルチブライヤー：市町村マルチブライヤー24 運用日数マルチブライヤー10

総得点 ○シングルバンド：得点×市町村マルチブライヤー×運用日数マルチブライヤー ○マルチバンド：各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和×運用日数マルチブライヤー

失格 ○電波法またはこれにもとづく命令に違反したものの ○コンテスト規約違反 ※提出書類の不備、ログ記載の交信局のコールサインなどに、審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められたとき、コンテスト結果に対して明確な異議申し立てを受け、調査の結果、失格となった局は失格の日から3年間、本コンテストに参加しても入賞を認めない。書類不備、虚偽の記載、異議の申立てにより失格となった局は支部報で公表

異議申立 ○住所、氏名、コールサイン、その事由を書面に明記、申出ることができる ○匿名は受理しない

注意事項 ○県内局、県外局の移動は有効 ※個人局の2波以上の同時発射はバンドが異なっても認めない ○マルチの計算ミスのないように注意 ○その他はJARLのコンテスト規約に準じる

書類 ○ログ、サマリーは徳島県支部作成のコンテスト集計ブック (ACHL) またはJARL 制定若しくは同様式 ※徳島県支部製コンテスト集計ブックはHPよりダウンロード (<https://www.jarl.com/tokushima/>) ※徳島県支部製コンテスト集計ブック以外はマルチ、シングルとも100局以上の場合、重複チェックリストが必要 ※徳島県支部製コンテスト集計ブックは重複チェックリスト不要 ※書類提出は1種目のみ ※社団局部門は、社団局の代表者が一括して集計表を添付のうえ提出

締切 3月31日 (水) 消印有効

提出先 〒770-8011 徳島市論田町元開8-12 J15GND 伊丹忠 JARL 徳島県支部マラソンコンテスト係

表彰 各部門、種目のログ提出局に応じて表彰 (副賞) 5局以下：1位 6～10局：2位まで 11局以上：3位まで

その他 SASE (長形3号封筒) 同封局にはステッカー + 結果表、SASE + 200円で台紙 + ステッカー + 結果表 ※台紙は、写真6枚入りのFBなステッカー用台紙 ※ご意見、エピソードなどもお書き添えください。ご意見等に返答するため公開となります

【市町村名・番号】 3701 徳島市 3702 鳴門市 3703 小松島市 3704 阿南市 3705 吉野川市 3706 阿波市 3707 美馬市 3708 三好市 37002A 藍住町 37002B

板野町 37002C 上板町 37002D 北島町 37002F 松茂町 37004D 牟岐町 37004G 美波町 37004H 海陽町 37005A 勝浦町 37005B 上勝町 37006H 那賀町 37007A 石井町 37007B 神山町 37008A 佐那河内村 37009H つるぎ町 37010I 東みよし町 ※都道府県名・番号：JARL 制定都道府県ナンバー準用

研修会

「徳島マラソンコンテスト用電子ログの勉強」

コンテストログの使い方を研修します。コンテストに参加された方はPCとデータを持ち込んでログとサマリーを作成できます (ダウンロードから使い方まで)。

日時 3月14日 (日) 13:00～16:00 (予定)

場所 未定 (徳島市内の予定) 支部HPで発表

定員 10～15名の予定 (3密を避けるため)

会費 無料

内容 ○徳島マラソンコンテスト用の電子ログの使い方を研修 ※3月10日までおこなわれている徳島マラソンコンテストに参加されたデータを持ち込んでログとサマリーを作成していただいても結構です

申込方法 2月1日から支部HP上で募集 ※今回は新型コロナウイルスの感染拡大を避けるため少人数の募集とします。今後インターネットを利用した、eラーニングまたはオンラインによるセミナーを企画する予定。HPをときどき確認してください

愛媛県

第47回 愛媛マラソンコンテスト

開催日時 2月1日 (月) 00:00 (JST)～2月10日 (水) 23:59 (JST) まで

参加資格 日本国内のアマチュア局、SWL

使用周波数帯 JARL 制定のコンテスト周波数帯を使用

参加部門・種目 [個人局電話の部] ○オールバンド ○3.5MHzバンド ○7MHzバンド ○14MHzバンド ○21MHzバンド ○28MHzバンド ○50MHzバンド ○144MHzバンド ○430MHzバンド ○1200MHzバンド ○2400MHzバンド ○5600MHzバンド ○10.1GHzバンド ○24GHzバンド ○47GHzバンド ○77GHzバンド ○ジュニア 注) ジュニアは、年齢が18歳以下 (2月10日現在) のオペレータによる運用であり、オールバンドにエントリーしたものとみなす [個人局電信の部] オールバンド ※個人局電信の部に参加する局は、個人局電話の部への参加を認める [SWLの部] オールバンド (電信・電話) [社団局の部] オールバンド (電信・電話) [クラブ対抗の部] 提出されたクラブ局、各クラブ員の得点を集計

呼出 ○電話「CQ 愛媛マラソンコンテスト」 ○電信「CQ EHIME TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) 符号による相手局のシグナルレポート + 自局の運用場所を示す愛媛県ナンバー ○県外局：RS (T) 符号による相手局のシグナルレポート + 自局の運用場所を示す市 (JCC)・郡 (JCG) ナンバー 例) 相手局のシグナルレポートが「59」、自局の運用場所が松山市「3801」の電話によるコンテストナンバーは、「593801」 ※移動して運用している局は、コールサインの後に移動先のコールエリアを示す番号などを送出 例) JA5YRL/5 (電信の場

合)、JA5YRL ポータブル5 (電話の場合)

注意事項 ○同一局との交信は、同一バンド内では1回のみ有効 ○県内局は、国内在住局との交信を有効 ○県内局は、愛媛県内で運用する局を示し、県内移動を有効 ○県外局は、愛媛県内局との交信のみを有効

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○個人局の同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○社団局の複数地点からの運用 ○レピータによる交信

得点・マルチプライヤー [県内局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をおこなった相手局の運用場所を示す、異なる県外の市・郡ナンバー、愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤー [県外局] ○得点：コンテストナンバーの交換が完全にされた愛媛県内局との交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信)は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をおこなった相手局の運用場所を示す、異なる愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤー [SWL] ○得点：送信、受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※同一バンドにおける重複受信(同一局を2回以上受信)は、1受信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチプライヤー：完全な交信をおこなった相手局の運用場所を示す、異なる愛媛県ナンバー ※バンドが異なれば同一でもマルチプライヤー

総得点 ○オールバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和×運用日数 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和×運用日数

書類の提出 ○JARL制定A4判様式のサマリーシート、ログシートに準じる。ログソフトで作成されたサマリー、ログシートの提出も認めるが運用バンド、交信記録項目の不揃いは受け付けない。誓約文は、JARL制定のをJARL愛媛県支部と読み替える ※修正は不要 ・サマリーシートのコード欄：県内局、県外局の参加区別を記入 ・サマリーシートの名称欄：参加部門および種目を記入 ・ジュニア：生年月日をサマリーシートの意見欄に明記 ・社団局：コンテスト中に運用した者の姓名、無線従事者資格を意見欄に明記 ※同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別用紙に記入。また、ログシートは交信ごとに運用した者の名前を記入 ・クラブ対抗：必ずクラブ代表者が参加メンバーの獲得点数一覧表を作成して提出 ※参加者のサマリー・ログシートの代表者の取りまとめ提出は不要。クラブ対抗参加者は、サマリーシートの「サマリーの登録クラブ対抗」に登録クラブ番号、登録クラブ名称を記載。代表者提出のクラブ獲得点数一覧表と整合性がない場合は、無効 ○書類は、[参加部門および種目]のうち、いずれか1種目のみに提出 ※個人局電信の部へ参加したものは、個人局電話の部への参加を認める ○1バンドで200局

を超える場合は、チェックリストを添付 ○入賞対象局について、次に掲げる資料等の提出を求める場合がある ・重複する交信または受信局、マルチプライヤーの確認資料(チェックリスト) ・交信または受信時に記入したログ(オリジナルログ)

提出締切日 2月末日(当日消印有効)

提出先 〒790-0056 松山市土居田町854-3 森 孝博 方愛媛マラソンコンテスト係

賞 入賞者は書類提出局数により、各部門ごとに、10局までは1位のみ、29局までは1位および2位、30局以上は1位から3位まで。表彰状(JARL会員に限る)、県内JARL会員の入賞者には副賞 ※表彰状、副賞の授与方法は別途検討 ○コンテストの参加シールを発行。希望者は書類提出時に、返信用の定形封筒(郵便番号・住所・氏名・コールサインを明記、84円切手貼付)を同封。台紙(参加シール10枚貼付可能)を希望する場合は、台紙、郵送料として300円の定額小為替を同封 ○愛媛マラソンコンテスト10回参加記念として申請により表彰。参加シール10回分貼付の台紙の写しを同封のうえ、写しの裏面に送付先、氏名・コールサインを明記して申込み ※返信用封筒は不要 注1) 参加記念表彰は10回のみ、20回、30回の参加記念表彰はありません 注2) 申請希望者へのコールサインシール提供は廃止 ・受付期間：5月1日～5月31日まで ・あて先 〒790-0912 松山市畑寺町830-24 JARL愛媛県支部 宛

失格事項等 ①次の事項は、失格 ・ログシートに記載されている交信または受信局のコールサイン等について審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合 ・この規約に定める事項に違反した場合 ②コンテスト結果に対して異議の申立てを受け、裁定の結果失格となった局は、失格の日から3年間はコンテストに参加しても入賞を認めない ③①②の局は、コールサイン、失格の理由を発表

結果発表 JARL NEWS夏号(入賞者のみ)、支部HP、支部報に掲載

異議申立て 本コンテストに関する異議等がある場合は、住所、氏名、コールサイン、その理由を書面に明記し、愛媛県支部へ申立てることができる

【愛媛県ナンバー：11市9町,37島】 ○3801松山市 3801A 怒和島 3801B 二神島 3801C 津和地島 3801D 睦月島 3801E 野忽那島 3801F 中島 3801G 興居島 3801H 釣島 3801I 鹿島 3801J 安居島 ○3802今治市 3802B 岡村島 3802C 小大下島 3802D 大下島 3802E 大三島 3802F 大島 3802G 津島 3802H 伯方島 3802I 鶴島 3802J 来島 3802K 小島 3802L 馬島 ○3803宇和島市 3803A 九島 3803B 日振島 3803C 戸島 3803D 嘉島 3803E 竹ヶ島 ○3804八幡浜市 3804A 大島 3804B 地大島 ○3805新居浜市 3805A 大島 ○3806西条市 ○3807大洲市 3807A 青島 ○3810伊予市 ○3813四国中央市 ○3814西予市 ○3815東温市 ○38001B 伊予郡松前町 ○38001C 伊予郡砥部町 ○38003P 越智郡上島町 38003PA 岩城島 38003PB 佐島 38003PC 豊島 38003PD 魚島 38003PE 高井神島 38003PF 生名島 ○38005F 上浮穴郡久万高原町 ○38006D 喜多郡内子町 ○38007F 北宇和郡松野町 ○38007G 北宇和

郡鬼北町 ○38010B西宇和郡伊方町 ○38012F南
宇和郡愛南町 38012FA鹿島

新春グランドミーティングの中止のお知らせ

恒例の、新春グランドミーティングの開催を中止します。
1月9日(土)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止させていただきます。次回開催時のご参加を楽しみにします。

6エリア

九州地方

福岡県

令和3年(令和2年度)福岡県支部賀詞交歓会

賀詞交歓会を開催します。受付は11時ですが、12時より写真撮影をおこないますので、時間厳守をお願いします。十分なコロナ対策をおこないます。皆さんお誘いのうえ参加ください。

日時 1月10日(日) 12:00~14:00(受付開始11:00)

写真撮影12:00(時間厳守)

会場 ステーションホテル小倉 飛翔の間 〒802-0001
北九州市小倉北区浅野1-1-1 (JR小倉駅ビル内) ☎
093-541-1111

会費 6,000円/人

人数 50名程度

申込 参加者の氏名、コールサイン、住所、電話番号を
メールまたは郵送で下記まで ※電話での申込みはお
断りします

申込先 JE6ONQ 井上 滋 〒837-0916 大牟田市田
隈5-6 [Eメール] je6onq@jarl.com

○JARL会員、非会員を問わず、アマチュア無線を楽し
んでいる方、楽しもうとしている方は、どなたでも
参加できます ○新型コロナウイルス拡大防止を施した、
テーブル配置で実施。マスク着用のうえ参加ください

○令和3年の運試しの意味も含め、抽選会を実施 ○
お酒を準備しておりますので、飲まれた方は交通法違
反がないようお願いします。

佐賀県

佐賀県支部大会予定変更のお知らせ

支部では例年2月上旬に支部大会を開催しております
が、今般の新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、実
施を遅らせる方向で検討中です。

日程が決まりましたら、支部会員の皆様にはハガキに
てお知らせするとともに、支部ブログでもお知らせします。

なお、支部長が仕事で新型コロナウイルス感染症対応
業務をおこなっている関係上、状況次第では次年度に持
ち越す場合もあることについてご了解ください。

支部ブログ: <http://jarlsaga.blogspot.com/>

長崎県

2021年長崎県コンテスト

日時 4月3日(土) 20:00~24:00 4日(日) 06:00~
12:00

参加資格 国内のアマチュア局・SWL

周波数 1.9MHz~430MHzバンドでJARLがコンテス
ト用に指定する周波数

電波型式・電力 自局に許された範囲

交信相手 ○県内局:日本国内で運用するアマチュア局

○県外局・SWL:長崎県内で運用するアマチュア局

参加部門・種目・コードナンバー コードナンバーは6
桁、下記を組み合わせて合成 ※サマリーシートに必
ず表記 ○第1文字 県内局:N 県外局:A ○第
2文字 個人局:K 社団局:G SWL:S 表記例)
県内の個人局がHFマルチバンドで電信部門に参加:
NKHFCW

第3, 4文字		第5, 6文字		
		電信部門	電話部門	電信・ 電話部門
HFマルチバンド (1.9~28MHz)	HF	CW	10WまでPH 10W超:CP	CP
V・UHFマルチバンド (50~430MHz)	UV	—	PH	—

○電話部門:HFマルチバンドでは電力10Wまで、こ
れを超える電話運用局は電信・電話部門にエントリー

○エントリーは一部門に限る ○同一市・郡内の移動
は認める ○県外局の県内での移動運用は、県内局と
みなす ○社団局に所属する個人局は、社団局または
個人局のどちらかで参加、双方の掛け持ち運用はでき
ない

呼出 ○電信 県内局「CQ NS TEST」 県外局「CQ
NSX TEST」 ○電話 県内局「CQ長崎県コンテス
ト(こちらは県内局)」 県外局「CQ長崎県コンテス
ト(こちらは県外局)」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー
○県外局:RS(T)+都道府県ナンバー(北海道はすべ
て01)

得点 ○アマチュア局:各バンドごとに異なる局との交
信1点 ※同一バンド内での交信は1回目の交信を有効、
電信・電話部門でモードが異なっても後の交信は
重複扱い ○SWL:各バンドごとに異なる長崎県内
局の受信1点

マルチブライヤー ○県内局:各バンドごとの異なる都
道府県(長崎県を除く)・県内の市郡数 ○県外局、
SWL:各バンドごとの異なる長崎県内の市郡数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマル
チの和

書類提出 [電子ログ]○JARL主催コンテストの電子ロ
グと同形式(作成方法はJARL Web参照) ○宛先:
nstest@jarl.com ※受信通知メールを送信 [紙ロ
グ]○JARL制定または同形式のログ、サマリー(A4
サイズ) ○氏名には必ずフリガナを付ける ○バン
ドごとの交信局数80を超える場合、重複チェックシ
ートを提出 ※パソコンなどでデータを作成した場合、
電子ログでの提出をお願いします ○提出先:〒851-
2215 長崎県長崎市鳴見台2-16-18 日本アマチュア無
線連盟(JARL)長崎県支部事務局 富増清志 ※結
果希望者は、94円切手貼付のSASE同封

締切 4月16日(金)消印有効 電子ログ:4月16日(金)
24:00

禁止 ○クロスバンド、レピータ使用交信 ○個人局の
2波以上の同時電波発射 ○社団局の同一バンド内
での2波以上の同時電波発射 ○複数地点からの運用
(同一市・郡内の移動を除く)

失格 JARL コンテスト規約に準じる

結果発表 支部HPにて発表

表彰 部門ごとに参加局数に応じ上位の局を表彰

抽選会 ログ提出局には点数に関係なく抽選で6局の方に長崎県産品を贈呈 ※JARL会員に限る。当選発表は支部HPにて

問合せ先 ja6eim@jarl.com

登録クラブ代表者・支部役員・ 監査指導委員合同会議

日時 4月18日(日) 10:00~12:00

場所 諫早市つくば倶楽部 諫早市津久葉町 ※コロナウイルスの状況により変更されることがあります。

熊本県

2021 オール熊本コンテスト

開催日時 01月10日(日) 09:00~18:00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

使用周波数 1.9~1200MHz: JARL コンテスト周波数帯を使用(3.8/10/18/24MHzを除く) ※1.9MHz帯は1907.5~1912.5kHz

通信相手 ○県内局: 日本国内で運用するアマチュア局
○県外局: 熊本県内で運用するアマチュア局

呼出 [電信] ○県内「CQ KM TEST」 ○県外「CQ KMM TEST」 [電話]「CQ 熊本コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「県内局」を送出し、県内局であることをアナウンス

コンテストナンバー ○県内局: RS (T) + 市郡区ナンバー ○県外局: RS (T) + 都府県支庁ナンバー

得点 ○アマチュア局: 各バンドごとに異なる局との交信1点 ○SWL局: 各バンドごとに異なる局の受信1点 ※同一バンドで同一局でも電話と電信での交(受)信はそれぞれ有効

マルチプレイヤー ○県内局: 完全な交(受)信をした相手局の運用場所を示す熊本県以外の異なる都府県支庁、熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一都府県支庁、熊本県内の市郡区であってもマルチプレイヤー
○県外局: 完全な交(受)信をした相手局の運用場所を示す異なる熊本県内の市郡区 ※バンドが異なれば同一熊本県内の市郡区であってもマルチプレイヤー

総得点 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和

参加部門・種目(別表)

注1) ○QRP種目参加局は空中線電力が5W以下(サマリーに使用リグ名, 自作の場合ファイナルを必ず明記)
注2) ○今回電子ログで提出局の受付番号1・43・100・150・200・250・300・350・400・450・500の局には粗品(1番は18:00終了後)入賞局の表彰, 参加賞は従来どおり 注3) 禁止・失格事項: JARL コンテスト規約に準じるが, 電子ログの提出の場合はR1.0のみの受付 ※R2.0での提出はチェックログ扱い。R2.0での提出局で再提出の依頼はしません ※すべてチェックログ扱い 注4) 1.9MHzについては電信のみ 注5) ログ・サマリーの受理メールは送信しません。支部のコンテストページに「ログ受付リスト」を掲載しますので数日経っても掲載されない場合にはログ・サ

(別表) 参加部門・種目

種目	電信電話部門		電信部門	
	コードナンバー		コードナンバー	
	県内局	県外局	県内局	県外局
個人局1.9MHzバンド	—	—	KC1.9	GC1.9
個人局3.5MHzバンド	KF3.5	GF3.5	KC3.5	GC3.5
個人局7MHzバンド	KF7	GF7	KC7	GC7
個人局14MHzバンド	KF14	GF14	KC14	GC14
個人局21MHzバンド	KF21	GF21	KC21	GC21
個人局28MHzバンド	KF28	GF28	KC28	GC28
個人局50MHzバンド	KF50	GF50	—	—
個人局144MHzバンド	KF144	GF144	—	—
個人局430MHzバンド	KF430	GF430	—	—
個人局1200MHzバンド	KF1200	GF1200	—	—
個人局マルチバンド	KFM	GFM	KCM	GCM
社团局マルチバンド	KFMM	GFMM	KCMM	GCM
個人局QRPマルチバンド	—	—	KCMQ	GCMQ
個人局SWLマルチバンド	KFSWL	GFSWL	KCSWL	GCSWL

マリーを再送してください 注6) コンテストに関するお知らせを随時掲載, 開催1週間程度前には支部のWebをチェックしてください(<https://www.jarl.com/kmatest/>)

書類提出 ○JARL 制定(R1.0)のサマリーシート, ログシート(または同形式)を使用 ○結果希望者は84円切手貼付のSASE同封(Web上でも同様のものを掲載予定) ○社团局, マルチオペでの参加は運用者のコールサイン(もしくは氏名)と無線従事者資格をサマリーに記入しログに交信ごとに運用者を記入

提出(紙ログ)・問合せ 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下1926-1 JG6TXW 清田政勝 jg6txw@jarl.com
電子ログ kumamoto2021@jarl.com ○JARL 形式のログ, サマリーをメール本文にテキスト形式で貼付け, 件名は使用したコールサイン

締切 1月31日(日)Eメールの場合はタイムスタンプで, 郵送は消印で判断

結果発表 JARL NEWS, 支部 Web

表彰 部門ごとに参加局数に応じて上位の局を表彰 表彰対象は, 参加局数10局以下: 1位のみ, 11局~20局: 2位まで, 21局~30局: 3位まで, 31局~40局: 4位まで, 41局以上: 5位まで ※得点と同じ場合には早く交信を開始した局を上位に, 同時の場合には遅く終了した局を上位とする。この根拠は, このコンテストにどれだけ多くの時間を捧げたかの評価を意としています。

県内局の方へ協力をお願い 今回も前回同様に集中時間帯を設定していますので, ぜひこの機会に貴方のコールサインを聞かせてください。集中時間帯は09:00~10:00/13:00~14:00/17:00~18:00

大分県

役員会・新春おいたハム寺子屋

日時 1月16日(土) ○役員会13:30~15:00 ○おいたハム寺子屋15:00~17:00

会場 ホルトホール大分403号

新春アイボールパーティー

日時 1月16日(土) 18:00~20:00

場所 かみ風船中央通り店

会費 5,000円(景品代込み) ○ID-31が当たる抽選会

あり ○パーティーのみコロナ発生状況により中止する場合があります。参加希望、詳細は支部ウェブサイトにてご確認ください。

ラジオ工作教室

日時 2月21日(日) 13:00~16:00(予定)

会場 O-Labo大分

支部役員会・おおいたハム寺子屋

日時 3月21日(日) ○支部役員会 13:00~15:00

○おおいたハム寺子屋 15:00~17:00

会場 大分県職業訓練センター

※各行事の詳細は決まり次第、支部HP <http://jarl-oita.blogspot.com/> でお知らせします。

宮崎県

新年アイボールQSO会の中止について

1月に日赤アマチュア無線奉仕団との共催で予定していました、アイボールQSO会は、新型コロナウイルスの取束がみえないことから今回は中止を決定しました。

来年度に状況が変わればQSO会に代わるイベントを開催したいと思います。楽しみにしていた会員の皆様にはご了承をお願いします。

鹿児島県

行事予定

鹿児島市「桜島火山爆発総合防災訓練」

1月9日(土) 鹿児島市立城西中学校、桜島地区

科学の祭典in日置市大会(ラジオ工作会)

1月23日(土) 会場は吉利公民館(吉利小学校跡)の予定です。

合同役員会

3月28日(日)

※新型コロナウイルス感染問題で変更(中止・延期など)の場合、支部HPで案内しますので、確認ください。

新年アイボール会の中止について

1月16日(土)に予定していましたが、新型コロナウイルス感染問題で中止としました。来期「野外アイボール会」を準備する予定です。

沖縄県

令和2年度沖縄県支部大会(ハムの集い)

2月28日(日)開催予定の沖縄県支部大会(ハムの集い)について、直近の新型コロナウイルス感染状況を見ながら判断し、決定次第、支部HPでお知らせします。

沖縄アマチュア無線60年祭記念運用

沖縄でアマチュア無線局の第1号が誕生して、今年で60周年を迎えます

開催日時 1月1日0:00~12月31日23:59(JST)

参加資格 本規約に賛同し、かつ沖縄県内で運用するア

マチュア局 ※県外局の移動運用も可

使用周波数帯・電波型式 自局が免許されている周波数、電波型式

運用方法 自局コールサインの末尾に「運用地レターコード+60」を付して運用 ※運用地レターコード表を参照 例)JR6YAA(琉球アマチュア無線クラブ)が、宮古島市下地島で移動運用する場合:JR6YAA/SHI60

主催 沖縄アマチュア無線60周年祭記念アワード実行委員会、JARL沖縄県支部

沖縄アマチュア無線60年祭記念アワード

規約 ○自局コールサインの末尾に「運用地レターコード60」を付して、沖縄県内で運用するアマチュア局と交信 ※運用地レターコード表を参照 ○運用地レターコード表で区分される地域は14エリア。そのうち、5エリア以上との交信を目標としてチャレンジ。うち3エリアの交信は「ハーフ(1/2)賞」。うち5エリア以上の交信、全てのエリアとの交信(パーフェクト賞)は特記事項。エリア数にかかわらず交信局数が60局達成は特記事項 ○申請者からの要望に沿って「周波数」「運用モード」「QRP」などを特記事項にすることは可能 ○令和3年1月1日0:00~12月31日23:59(JST)までの交信を有効

申請受付 期間内にメールまたは郵送 ○受付期間:令和3年12月1日~令和4年6月30日(消印有効) ○提出書類:指定様式に記載された申請書、誓約書、ログを提出 ※指定様式は、支部HPより入手可能 ○アワード発行には発行番号を記載し、受付初日分は抽選にて、発行番号を決定 ○申請料:無料

QRV賞

申請要件 ○沖縄アマチュア無線60年祭期間中(令和3年1月1日~12月31日)に沖縄県内でうち3エリア以上でQRVした局へ発行 ○発行の順番:アワード申請で交信申告があった局でかつ、うち3エリア以上からQRVされた局へ発行。以降は、運用申告があった局へ発行 ○指定様式に記載された申請書・誓約書・ログの提出は、令和4年1月15日~令和4年6月30日(消印有効) ○申請料:無料

SWL部門

申請要件 ○沖縄県内に位置する空港の「IATAコード」+「60」を付して運用するアマチュア局の交信を受信 ○令和3年1月1日0:00~12月31日23:59(JST)までの交信を受信を有効 ○指定様式に記載された申請書・誓約書・ログの提出は、令和4年1月15日~令和4年6月30日(消印有効) ○申請料:無料

申請先 沖縄アマチュア無線60周年祭記念アワード実行委員会 宮城朝雄 ○Eメール okinawa1961@jarl.com ○郵送 〒903-0821 沖縄県那覇市首里儀保町2-29 コーポ宮城201号室

詳細は、支部HP(www.jarl.com/okinawa)をご覧ください

【運用地レターコード表】 ○/OKA60:那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、読谷村、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南

風原町、伊平屋村、伊是名村、八重瀬町、波名喜村
 ○/DNA60：嘉手納町 ○/IEJ60：伊江村 ○/
 ISG60：石垣市、竹富町(波照間島を除く周辺離島)
 ○/MMY60：宮古島市(下地島、伊良部島を除く周辺
 離島) ○/SHI60：宮古島市下地島、宮古島市伊良
 部島 ○/KJP60：渡嘉敷村、座間味村 ○/
 AGJ60：粟国村 ○/MMD60：南大東村 ○/
 KTD60：北大東村 ○/UEO60：久米島町 ○/
 TRA60：多良間村 ○/OGN60：与那国町 ○/
 HTR60：竹富町波照間島

定期ロールコール

災害等の通信に対する意識の高揚と通信エリアの確
 等を目的に、定期ロールコールを実施していますので、
 各局の積極的な参加をお願いします。

実施日時 毎週火曜日 20：00～20：30

使用周波数 ○偶数月：439.90MHz (JR6YA 浦添市)

○奇数月：439.66MHz (JR6YS 読谷村)

呼出方法 レピータでオペレーターを呼出し、信号レ
 ポート、名前、運用地、運用スタイル、送信出力をお
 送りください

詳細は支部HP (<http://www.jarl.com/okinawa>) 参照

7エリア

東北地方

地方本部

第70回オール東北コンテスト

東北電気通信協会共催による「第70回オール東北ア
 マチュア無線通信コンテスト」(略称：オール東北コンテ
 スト)の実施要項を次のとおり定め実施します。

目的 電波法の制定を記念し、各局の親睦を図り、電波
 利用の発展に寄与する

日時 4月17日(土)21：00～18日(日)15：00

参加資格 日本国内のアマチュア無線局・SWL

周波数 1.9MHz帯は1.910±2kHz 3.5MHz～430MHz
 帯はJARL主催コンテスト周波数を準用、1200MHz
 以上の周波数帯は、アマチュアバンド使用区別厳守

参加部門・種目(別表) 注1) シングルオペはコンテスト
 中の運用に関わるすべてのことを一人でおこなう 注
 2) 7/HFの出力は10W以下。7/VUの出力は20W以下
 呼出方法 「CQ オール東北コンテスト」または「CQ JA7
 TEST」

交信相手局 ○東北管内局は、日本国内で運用するすべ
 での局 ○東北管外局は、東北管内で運用する局

コンテストナンバー ○管内局：RS(T) + 市区郡ナン
 バー ○管外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー 例)
 相手局のRSが59、自局の運用が山形県山形市の電話
 によるコンテストナンバー：590501

禁止事項 ○ゲストオペによる運用 ○コンテスト中の
 運用場所の変更 ○個人局の2波以上の同時発射 ○
 社団局の同一バンド内における2波以上の同時発射、
 複数地点からの運用 ○クロスバンド、クロスモ
 ード・レピータでの交信

得点 各バンドごとに異なる局との交信1点 ※同一バ
 ンドで電信、電話それぞれ得点できる

マルチプレイヤー ○東北管内局：東北の異なる市区

(別表) 参加部門・種目

		管内局			管外局	
		電信	電話	電信電話	電信	電信電話
シングルオペ(注1)	マルチバンド	7CA		7FA	CA	FA
	1.9MHz	7/1.9		—	1.9	—
	3.5MHz	NX1.9	7/HF (注2)	7/3.5	GX1.9	3.5
	7MHz	—		7/7	—	7
	14MHz	—		7/14	—	14
	21MHz	—		7/21	—	21
	28MHz	—		7/28	—	28
	50MHz	—		7/50	—	50
	144MHz	—	7/VU (注2)	7/144	—	144
	430MHz	—		7/430	—	430
1200MHz UP	—	7/1200UP		—	1200UP	
マルチオペマルチ バンド	—	—	7MA	—	MA	
SWL	—	—	7/SWL	—	SWL	

郡、異なる都府県支庁の数 ○東北管外局：東北の異
 なる市区郡の数

総得点 各バンドの得点の和×各バンドのマルチの和

提出書類 紙ログ、電子ログともにバンドごとに集計

【郵送】○JARL制定のサマリー・ログシートまたは、
 これと同形式、同サイズ(A4、左上を綴じる) ○交
 信局数が1バンド100局以上の場合、交信局の重複
 確認資料 ※チェックリスト、記載形式は自由、A4
 サイズ 【電子ログ】JARL形式の電子ログのみ受付。
 注意点、提出先など宮城県支部HPを確認(<http://www.jarl.com/miyagi/>)

締切日 5月8日(土)(消印有効)

提出先 〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木
 秀夫「オール東北コンテスト係」

失格事項 ○この規約に定める事項に違反した場合 ○
 提出書類に著しく不備があった場合 ○2部門以上に
 書類提出 ○電子ログの提出基準に違反した場合 ○
 その他、コンテスト委員会が審査のうえ決定

入賞他 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表
 彰 ○全参加局のJARL会員局の中から抽選で図書
 カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える)
 ○サマリーシート、ログの内容は、審査に使用するほ
 か問合せ、結果報告、賞状などの郵送。また、意見な
 などを公開することがあります

その他 ○本コンテストはJARL主催の規約とは異なり
 独自の規約です。不明な点はお問合せください ○8J7
 等記念局のコールサインでの運用は参考ログとします

発表 JARL NEWS等に掲載する他、6月1日電波の日
 以降に宮城県支部HPにて発表(<http://www.jarl.com/miyagi/>)

共催 東北電気通信協会、JARL東北地方本部

問合せ SASEで書類郵送の提出先まで

岩手県

第4回岩手県支部いわて雪まつりコンテスト

例年どおり開催予定ですが、「いわて雪まつり」自体の
 開催が未定のため、詳細は支部HPでご確認ください。

宮城県

第30回アマチュア無線なんでも相談室

日時 3月7日(日)10：00～12：00(随時入退出可能)

場所 仙台市宮城野区「幸町南コミュニティセンター(幸町南児童館)」多目的ホール予定 仙台市宮城野区大槻10-17(ガス局・イオン仙台幸町店を目標に来てください)幸楽苑西隣 ○仙台駅前市営バス18番乗り場(仙台北P-STATION)「120系市役所経由鶴ヶ谷七丁目行き方面」幸町5丁目下車 ※他の経路でガス局停留所からでも近いです

主な内容(複数受講可能) < >内の物を可能な方は持参 ○超初心者無線局についての相談 ・これからアマチュア無線を始めたい方 ・アマチュア無線免許を取得したが開局のしかたやどのように交信したら良いのかわからない方 ・無線機やアンテナの選び方などが良くわからない等の相談 ・業務日誌(ログ帳)やQSLカードの書き方 ・アワード申請書の書き方等の相談等 ○ハムログの使い方:業務日誌はパソコンで使える無料ソフトのターボハムログが主流ですが、ハムログの使い方が良くわからない方、QSLカード印刷編集等の相談、アワード申請用データの作成方法など<パソコン> ※QSLカード編集希望者で自局のQSLカードをお持ちの方は持参 ○電子ログの使い方:コンテストのサマリー、ログシート作成の初期設定等<パソコン> ○CW送受信について:これから上級資格を取得したい方。CW免許を取得したがQSOの仕方が良くわからない方。送受信方法等<キー/エレキー> ○APRS実践について:初期設定などについての相談と実演<無線機とパソコン> ○SSTV送受信について:MMSSTVソフトの初期設定や送受信についての相談<無線機、パソコン、デジカメ> ○FT8送受信について:初期設定などについての相談と実演<パソコン> ○その他、情報交換やアイボールに利用ください

受講料 無料 事前予約不要 ※事前相談などは支部HPから「連絡メール」を利用ください ○お持ちの方はUSBメモリを持参 ○QSLカードを島根QSLビューローに転送しますので希望者は持参

※コロナ感染予防のためやむを得ず中止する場合や内容などを変更する場合がありますので支部HPで確認をお願いします

8エリア

北海道地方

オホーツク

代表者役員会議

日時 3月7日(日) 11:00～

会場 北見芸術文化ホール 会議室(1階) 北見市泉町1丁目3-22 ☎0157-31-0909

石狩後志

第72回さっぽろ雪まつりPR記念局運用

今年のさっぽろ雪まつりはコロナ禍での開催を予定していますが、名称・内容等が変更され実施される予定です。

このような状況ですが、例年に引き続きさっぽろ雪まつりのPRを目的として、下記の日程で記念局の運用と公開運用をおこないます。公開運用への参加・期間中のオペレーターを募集しています。運用を希望される方

は、連絡をお願いします。期間中のオペレーターは5名程度を予定しています。公開運用の参加者は、当日従事者免許証を持参してください。

日時 1月10日(日)～2月11日(木/祝)

コールサイン 8J8SW(予定)

公開運用 1月24日(日)10:00～15:00(予定)

運用場所 札幌市東区北21条東18丁目4-16 高木伸一宅 JM8IOR ※公開運用への参加、期間中のオペレーター希望の方は下記まで(期間中のオペレーター希望の方は、1月8日までに) ○岡田壮弘(石狩後志支部長)jk8cfm@jarl.com ○石岡常見(石狩後志支部・総務担当)ja8izp@jarl.com ☎090-4876-8845

登録クラブ代表者会議(後期)

日時 2月13日(土)13:00～ 2時間程を予定

場所 NPO法人札幌ラジオ少年 札幌市東区北17条東17丁目

議題 ○クラブ代表者会議(前期)以降の支部活動について ○登録各クラブの活動状況について ○その他

渡島檜山

非常通信伝達訓練

支部では、毎年非常通信伝達訓練をおこなっていましたが、災害時に実施することができる体制を構築するために、次の3点について大幅にプランを見直した ○非常通信ボランティア(随時募集中現在20名)を明確にし、災害時の活動の意識を高める ○非常通信の想定を、災害発生直後の現場報告から、避難所と災害対策本部との通信(有線通信が途絶えている状況を想定)へ変えた ○レピータを用い、「多」対「多」の情報共有ができるようにした。

想定する災害状況 3月6日(土)午後10時過ぎに、道南地方の海底を震源とする地震が発生した。5メートルの津波が函館市・北斗市の海岸を襲い、海岸に近い低地においては多くの被害に見舞われた。建物の多くも倒壊し、さらに、道南一帯が停電となった。携帯電話、固定電話回線とも、全滅に近い状況になっている。インターネットの利用もほぼ壊滅状態となっている。

夜が明けて、被害に遭った人々は、函館市内・北斗市内・七飯町内などの避難所に集まって来た。その当日の食料や水は、何とか備蓄で補えているものの、それぞれの市役所や役場は、通信が確保できないことから、その実態をつかめておらず、食料や水、衣類、毛布などの物資をどのように配分するのが良いか、悩んでいる。

函館市当局は、災害協定を結んでいる渡島檜山支部に対して協力を求めてきた。この依頼を受け、支部では、災害対策本部と避難所に非常通信ボランティアを配置し、非常通信をおこなうことを決めた。

訓練の内容

日時 3月7日(日) 10:00～1時間程度

使用周波数 439.66MHz(レピータ)レピータが届かない局に当たっては145MHz帯FMで対応

参加者 非常通信ボランティア局、本趣旨に賛同する渡島檜山支部会員局

通信場所 ○非常通信ボランティア、支部役員、非常通信への協力を事前に申し出た会員にはあらかじめ相

談のうえ、通信場所を指定 ○当日参加の方は、自宅近くの集会所などとする。ハンディ機や車載器での運用が望ましい

通信内容 ○現在位置(町名および避難所名) ○了解度 ○無線設備状況(ハンディ or 車載器)、アンテナ ○避難所の様子 ・避難者の人数 男性○名、女性○名、うち子ども○名 ・特段に怪我や支援が必要とされる人数、状況 ・すぐに必要な物資など ※支部HPに、通信例を掲載。参加者は、あらかじめ原稿を作成し、正確に基地局へ送信するものとする

函館市との連携 函館市総務課防災担当には、訓練の様子を視察してもらう

訓練終了後、参加者でミーティングを持ち、反省点を交流する

照会先・参加申込み 支部長 JH8CBH 佐々木 朗 (Jh8cbh@jarl.com) まで

145MHzFMを使ったロールコール

支部では、支部の活性化や会員のアクティビティーを高めるために、昨年2月より月1回の定期ロールコールをおこなっております。今年も継続していきますので、参加をお待ちしております。新春の初エントリー、大歓迎します。

日時 毎月第1土曜20:00より30分程度 ※1月2日、2月、3月は6日。定時になりましたら、145.00MHzで案内

参加対象 アマチュア局(支部管内管外、JARL会員の有無は問いません)

内容 支部からの連絡、参加局からの情報提供など

照会先 JA8DHR 甲谷 巖 ja8dhr@gmail.com まで

※キー局は、随時公募してます。

月替わりアワード

目的 渡島檜山支部会員の無線のアクティビティー向上と活性化を図る

参加資格 国内のアマチュア無線局

周波数帯等 28MHz以上のアマチュアバンド ※電波型式は制限なし

通信方法 通常の交信(管内局については、交信中にアワードのPRができればさらに良い)

ルール ○サフィックス(3文字、2文字)の中から課題の文字列を綴る ○最低3局は渡島檜山支部で運用する局 ○サフィックスに課題文字がない3局と交信することで、代替1文字とすることができる ○与えられた課題の月内の交信を有効 ○同一局とは、バンド、日付が異なれば有効

課題 月ごとに決める ○1月: OSHIMA ○2月: HIYAMA ○3月: ASAICHI ※以降は支部HPで1日に発表

締切 課題の月の1日から翌月の5日まで

送先 ○郵送: 〒042-0922 函館市銭亀町210-13 佐々木朗(JH8CBH) ※郵送の場合、住所、名前、コールサイン、交信ログ、そしてできれば感想を記入ください ○支部HPからのフォーム <https://www.jarl.com/ohs/>

発表 その月のアワードを達成した方は支部HPで発表。3カ月連続参加者には、賞状を贈る ※一度のみの対

応

記入例: OSHIMA

日付	時刻	交信局	バンド	有効文字	課題文字	管内
7	11:40	J〇0UAO/8	145	O	O	
9	12:41	J〇0VSV/7	145	S	S	
3	13:10	J〇8QYH	145	H	H	○
5	12:30	7〇1LVI	28	I	I	
8	13:01	J〇6MPK/8	430	M	M	
9	14:10	J〇8GTZ	430	なし		○
10	13:05	J〇8HLA/8	50	なし	A	○
10	15:30	J〇7PJR	145	なし		

健常者とハンディのある方とのアマチュア無線サークル賛同者募集

渡島檜山支部では、新規事業として、健常者とハンディのある方とのアマチュア無線サークルを登録クラブとして設立の支援を進めております。

アマチュア無線を通じて、健常者とハンディのある方と結び付きを強め、お互いの悩みや生活の知恵を交流し、生活の向上を図っていきたくと思います。健常者は、ハンディある方の悩みを共有し、人間同士コミュニケーションを考えています。

活動内容としては、アマチュア無線に興味を持つ方を集めて、趣旨を説明し、免許取得を目指します。また、定例のミーティングをおこない、日頃の悩みやハンディを乗り越えての活動などを交流する場を設けたと思います。

つきましては、賛同者を募り、設立会を立ち上げていきたいと思っておりますので、賛同される方の連絡をお待ちしております。

賛同される方の申込み・問合せ、村田 隆 JE8OGI 〒141-0811 函館市富岡町1-3-4 Eメール je8ogi@jarl.com ☎090-8277-9112まで ※設立の集まりは2月頃を予定

9エリア 北陸地方 富山県

富山マラソンコンテスト&パーティ

目的 厳冬期における富山県のアマチュア無線活性化をはかる

日時 2月11日(月)00:00~2月11日(木/祝)23:59 (JST)

周波数 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区別」による

電波型式 免許を受けている全ての型式

参加部門 ○シングルバンド部門(ログ・サマリーシートは1バンドのみ提出) ○マルチバンド部門 ○パーティ部門

参加資格 富山県内で運用する局

通信形式 共通: RST符号による相手局のシグナルレポート+オペレータの名前 ※相手局は県内外、海外を問わない ○パーティ部門: コンテスト期間中の全日運用で得点を得る

提出書類 ○JARL制定様式のサマリー、ログ用紙を使用 ※サマリーシート中「交信局数」を「小計」に訂正 ○50局以上交信の場合は重複チェックリストを添付

点数 完全な交信1局につき1点 ※同一バンドでの同一相手局の再交信は得点にならない

マルチブライヤー 得点を得た運用日数 ※得点が無かった周波数帯は除く

総得点 各周波数帯の点数(局数×マルチ日数)小計の総周波数帯の合計 注)JARLコンテスト集計方法と異なります

審査規程 JARLコンテスト規約を準用

締切 2月25日(木) ※当日の締切有効

書類提出 ○〒938-0013 黒部市杓掛3761高村方 JARL富山県支部コンテスト係 ○電子ログ(jh9feh@jarl.com)での受付可 ○障害者の方で指定様式での提出が困難な場合は別様式での提出も可

入賞 ○書類提出の局数に応じて表彰 ○マルチバンド部門1位にはJARL北陸地方本部長賞

参加記念賞 「支部の集い」参加のログ・サマリー提出者より抽選にて「富山マラソンパーティ参加記念賞」を贈呈

表彰 富山県支部の集いで表彰

<ログ記入例>

Band 144MHz No.1/1

月日時刻JST	交信局	EXCHANGE コンテストナンバー		マルチ ブライ ヤー	得点
		SENT 交信	RCVD 受信		
2/01 20:01	JH9YAA/9	59 タカムラ	59 スズキ	2/01	1
2/02 20:01	JA9RL/9	59 タカムラ	59 サイトウ	2/02	1
TOTALS小計	2			2	2

マルチバンド部門総得点計算(例)

バンド	交信局数×マルチ日数	=	小計
7MHz	20		11 220
430MHz	20		11 220
1200MHz	10		6 60
		総得点	500点

(各バンドにおける小計の和が総得点)

支部登録クラブ代表者会議

日時 2月21日(日) 10:00~

場所 富山市岩瀬カナル会館 富山市岩瀬天神町48

☎076-438-8446

内容 富山県支部行事について

ハムセミナー「QRPワイヤアンテナ製作会」

日時 2月21日(日) 13:00~16:00

場所 富山市岩瀬カナル会館 富山市岩瀬天神町48

☎076-438-8446

内容 アンテナ製作会

定員 10名程度

参加費 1,500円

※希望者は支部のHPから申込んでください

Report 富山県支部の集い開催

2020年10月18日(日)黒部市宮野運動公園内にある黒部市郷土文化保存伝習館にて、富山県支部の集いを開催しました。コロナ禍のなか約100名の参加がありました。コロナ感染症対策として、ジャンク、電子申請など多くのブースは野外でおこないました。また参加者にフェイ

スシールド等を配布しました。午後からはミニ講演会、コンテスト表彰、抽選会をおこない、楽しいイベントとなりました。



0エリア

信越地方

地方本部

第68回信越アマチュア局非常通信 コンテスト(JA0-OSOコンテスト)

開催日時 4月10日(土) 21:00~4月11日(日) 12:00JST時報まで

参加資格 ○JA0エリア在住の同エリア内で運用するアマチュア局(ゲストオペでの運用は不可) ○コンテスト参加中の同一県内での範囲で移動を認める(注意事項参照)

電波型式・周波数・空中線電力など 各局に許可されている範囲内(135,475kHz, 3.8/10/18/24MHz帯, レピータ, 衛星通信, VoIP, 遠隔操作局は使用不可)でJARLコンテスト使用周波数帯, 総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守

参加種目・コードナンバー [長野県]○個人局:NNS ○社団局:NNC [新潟県]○個人局:NIS ○社団局:NIC

通信電文 ○電文は3種類以上用意し, 同一電文を続けて使用しない ○電文の字数はクレンを含め15~20字 ○電文はカタカナを使用し, 濁点・半濁点は字数に数えない(数字使用可, アルファベットは使用しない) ○非常事態と誤解される恐れのあるまぎらわしい電文は使用しない ○和文通話表を用い正確に伝えることが望ましい

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コンテスト」

電文の送受 送信開始時刻・コンテストナンバー・電文・送信終了時刻を送り, 同様に相手からも受け, 指定のログに記載

コンテストナンバー RS(T)+001から始まる一連番号(全バンドを通じての一連番号)

得点 ○同一局との交信はバンドが変われば有効 ○完全な交信に対して1交信を10点とする(採点では送信5点受信5点) ○相互のログの照合ができなかった交信については5点減点 ○交換した通報のなかに誤字脱字などのミスがあった場合は交信両局の連帯責任としてそれぞれ1字につき1点減点 ※5字以上のミス

があった場合その通信は無効 ○通信時刻(開始), コンテストナンバー, 通信時刻(終了), サマリーシートも採点対象 ○総合得点で同点の場合は最終の通信時刻(終了)が早い者を上位 ○その他, 減点の詳細については委員会Webにある採点基準を参照

報告書の提出 ○様式は下記のもの・サマリーシート: A4サイズの最新様式「コンテスト用紙」または同形式・コンテストログ: 信越地方本部コンテスト委員会Webにある指定書式のログシートを使用(これと同形式であれば自作でも構わない) ※Webの参照ができない場合は当委員会へSASE等で問合せ ○通信時刻(開始)欄にはその電文の送信開始時刻を, (終了)欄にはその電文の送信終了時刻を24時間制で記入 ○ログへの記載は送信時刻順に記載し, 呼出欄には自局の送信電文行だけに○印を記入(個人局はバンドにかかわらず送信順に, 社団局はログ用紙をバンド別にする) ○コンテストナンバーはログのRST欄に記入 ○ログ記入時「ク」等の記号による省略はせず1交信ごとに必要事項をすべて記入 ○使用電波の欄には各交信ごとに記入 ○電文は備考欄に記入 ○すべてのログ用紙欄外に自局コールサインを明記 ○各登録クラブに加入している個人局はサマリーシートの登録クラブ対抗の欄に必要事項を記載することにより, クラブ対抗へのエントリーとする ○電子メールでの提出は, Word, Excel, PDF の添付ファイルによるものとする(印刷して指定様式になることが条件)・サマリーシートの署名欄には必ず氏名を明記(自署の必要はない)・Eメール ja0contest@gmail.com

締切 4月26日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合4月27日必着)

提出先 〒943-0648 上越市牧区小川2176 西山 浩平方OSO係 ○書類受付局リストをコンテスト委員会HPに順次掲載, 締切を過ぎても掲載されない場合はコンテスト委員会まで問合せ ○結果公表後に自身の減点内容を知りたい場合には, 長3封筒へ返送先の住所を記入し, 94円切手を貼ったSASEもしくは電子メールにてコンテスト委員会まで問合せ

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会

発表 順位は各県の支部大会, JARL NEWS, コンテスト委員会HP

表彰 ○両県を通じて最高得点の個人局には信越総合通信局長賞を贈呈(予定) ○個人局: 各県ごと上位局に賞状 ○社団局: 各県ごと上位局に賞状 ○その他, 各県支部で定めるところにより, 賞品を授与 ○両県内登録クラブ対抗: 県別上位クラブに賞状 ○ジュニア部門: 平成15年4月2日以降に生まれた方はサマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」と記載して生年月日を記入。各県ごと上位局に賞状 ○委員会の裁量により委員会特別賞(賞状)

注意事項 ○アマチュアバンド使用区分, コンテスト周波数に従って運用し呼出周波数はコンテストナンバー交換には使用しない ○コンテスト参加途中での同一県内の範囲で移動を認める。サマリーシートには移動地を列記(ログには個別の移動地記入不要) ※常置場所での運用と移動運用の両方をおこなった場合, 各交信の常置場所/移動運用の区別ができるよう明記(サマリーに, 常置場所での運用開始/終了時刻を記載等)

※この場合の, サマリーのコールサイン欄への「/0」は記入不要で統一 ○移動運用時は, 自局のコールサインに移動をしている旨(/0)を付加して送出 ○中継による交信やレピータ, 衛星通信, VoIPによる交信, クロスバンドによる交信は無効 ○移動して運用する場合は放送, 他の通信に障害の恐れがある場所は避けること ※新潟県弥彦山での運用は禁止(JARL新潟県支部HP参照) ○電波法の規定ならびに本コンテスト規約に違反した者, 虚偽の報告があった者は失格 ○クラスタ等の利用については本部コンテスト規約に準じるが, 自己で情報をUpするいわゆる「セルフスポット」については禁止 ○電子メールによるサマリー, ログの提出については1メールにつき1局分のみとし, 複数局分をまとめて送信しない ※委員会の判断で虚偽報告として失格となる場合がある ○デジタル呼出周波数でのアナログによる交信は避ける ○1QSOでも交信した場合にはログの提出をお願いします。あなたのログが確認できない場合, 交信相手の得点も減点されます ○その他, 本規約に記載されている以外の事項についてはJARLコンテスト規程, JARL本部主催の各コンテスト(ALL JA コンテスト他)の注意事項等に記載の内容をもとに信越地方本部コンテスト委員会が失格等の審査判定をする ※問合せはSASEで前記提出先, または電子メールにて zero-contest@jarl.com まで

信越地方本部コンテスト委員会のHP <http://www.jarl.com/zerocontest/>

新潟県

クラブ代表者会

日時 1月16日(土) 13:30~17:00(予定)

場所 アトリウム長岡 新潟県長岡市弓町1-5-1 ☎ 0258-30-1250

登録各クラブへはメールにて連絡します

新年会

※どなたでも参加いただけます。

日時 1月16日(土) 18:00~20:00(予定)

場所 アトリウム長岡 新潟県長岡市弓町1-5-1 ☎ 0258-30-1250

会費 宴会+宿泊: 9,500円 宴会のみ: 5,500円

申込先 〒940-0836 長岡市豊田町9-3 小川 忍 JR0BAT [Eメール] info08@jarlzero.com

※新型コロナウイルス感染状況により, 変更・中止となる場合もあります。最新情報は, 支部HPを確認ください。

長野県

国宝松本城氷彫フェスティバル2021 記念運用

長野県支部では, ソーシャルディスタンス等, 新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら, 下記の予定でJA0RL「国宝松本城氷彫フェスティバル2021記念運用」をおこないます。

名称 「国宝松本城氷彫フェスティバル2021」記念運用
<http://hyocy.matsumoto-winter.jp/>
コールサイン JA0RL

局運用期間 1月16日(土)～24日(日)
運用周波数帯 HF帯, 50～430MHz, サテライト
運用モード CW, SSB, AM, FM, RTTY, SSTV ※
D-STAR, JT65, FT8, FT4, FST4は運用しません
主な運用場所 長野県松本市
運用主体 ○長野県支部広報委員会 ○松本アマチュア無線クラブ
後援 松本市

○情報は逐次、支部HPにてお知らせします ○JARL会員の方はビューロー経由で、1way(こちらからのみ)で記念QSLカードを送ります ※ビューローの転送負担軽減のためにも、SWLカード以外はこちらには送付しないでください

第2回登録クラブ代表者会議

昨今の新型コロナウイルスの状況により、第2回クラブ代表者会議は、オンラインで開催します。

日時 1月23日(土)13:00～16:00(予定)

ツール Web会議サービス「Zoom」を使用。ミーティングID・パスワードは、メールもしくはメーリングリストにて、後日、各代表者に通知

2021年ALL JA0 3.5MHz/7MHz コンテスト

日時 ○3.5MHz: 3月13日(土)21:00～24:00(時報まで) ○7MHz: 3月14日(日)08:00～12:00(時報まで)

周波数 3.5MHz帯(3.7, 3.8MHz帯を除く)/7MHz帯
※各バンドとも新JARL主催コンテスト周波数帯を使用
参加部門(コードナンバー) ※社団局であってもシングルオペなら参加可能 ○3.5MHz個人局電信部門(C35)
○3.5MHz個人局電信電話部門(F35) ○7MHz個人局電信部門(C7) ○7MHz個人局電信電話部門(F7)
○3.5MHzSWL部門(S35) ○7MHzSWL部門(S7)

交信相手 国内局同士の交信が有効

コンテストナンバー RST+001形式(RSTに続く001からの連番)

得点 管内局、管外局共通 ○送信、受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信 ※同一バンド内における重複受信は、1交信を除き電波型式が異なっても得点としない ・0エリア管内局との交信:3点 例1) 相手がJA0IXW, JK2VOC/0, JA0MOQ/1等の交信 ・管外局との交信:1点 例2) 相手がJH2COZ, JH5LUZ/6, JH1KRCなどの交信

マルチプレイヤー ○自局が0エリア管内局の場合(0エリアの局, 0エリアに移動の局JG0SXC/1, JK2VOC/0, JR0LYLなど):異なるプリフィックスの数(JA0BJ=JA0, JH1PVJ/0=JH1) ○自局が管外局の場合:上記以外の局(例:JO1BOZ, JA5FNXなど異なる0エリアの呼出符号の局, 0エリア内から運用する局のみのプ

リフィックスの2文字目とラストレターの組み合わせの数(JA0FVF=A*F, JF0JYR=F*R, JQIVDJ/0=Q*J)

SWL ○得点:送信、受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※重複受信(同一局が送信または受信局である交信を受信)は、1交信を除き、電波型式が異なっても得点としない ○マルチ:完全な受信をした送信局または受信局のいずれかが、0エリアの局または、0エリアへ移動し運用している局の数。送受信両局が0エリアの場合は2マルチ ※重複受信はマルチに計上しない(他のエリアへ移動している0エリアの局も含む)

総得点 得点×マルチ

入賞等 1～9各エリアと長野県・新潟県の上位局に賞状 ※移動している0の呼出符号の局は常置場所の県とする ○SWL部門:全参加局の上位局 ○クラブ対抗:上位長野県クラブのみ

注意 ○3.5MHzと7MHzは、それぞれ別のコンテスト ※両バンド別での連番を送出し、ログシートも別々にしてください ○移動して運用した局は、必ず移動場所(県名)を移動場所欄に記入 ○0エリアコールで管外住所の方は、いずれの県で免許を受けたかを記入 ○ゲストオペレーターでの運用は禁止 ○特別局等での参加は入賞がありません

その他 ○長野県のJARL登録クラブに加入し、0管内局で運用している方は(専門クラブ・職域クラブを含む)サマリーの記入欄にクラブ名、登録番号を記入 ○コンテスト結果はJARL NEWS誌に掲載予定、7月に支部HPへ掲載予定 ○得点計算違い、注意事項不遵守は失格 ○支部大会冊子掲載のため、参加当日の感想文執筆をお願いすることがあります

書類提出 ○JARL制定のログ、サマリー(サイズ不問)または類似する形式の規定内容記載の書類 ○注意:ログシートのコンテストナンバー欄には、001からの連番を必ず「3桁」で記入 ※599 009×599 09×599 9(電子ログ受付でエラーになります) ○〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所コンテスト係 ※インターネットによるログ提出を受け付けます。提出先や詳細は支部HP「電子ログについて」http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000023 をご覧ください ※自分のログが正常に受付されたかどうかをweb上から確認してください <http://jarl-nn.asama-net.com/emlog/entrycall.php>

提出締切 3月31日(水)消印有効、郵送の場合は日本郵便での提出を推奨

長野県支部新年会の中止について

1月23日(土)開催予定の長野県支部新年会ですが、新型コロナウイルス感染防止の観点から、残念ですが今年度は「中止」とさせていただきます。

JARL 情報番組 “Radio JARL.com” 放送中!

毎週日曜日の夜、JARL とアマチュア無線の最新情報をお届けする 30分番組です

- ・21時～: FM ぼるん 76.2MHz (水戸市) / 23時～: FM 西東京 84.2MHz (西東京市)
- ・番組案内&過去2か月分の放送音声 <https://www.jarl.org/radio/RadioJARLcom.html>